

特集／多職種連携による透析医療

1. 地域医療における多職種連携とその進め方

小谷 和彦（自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門）

2. 透析医療における多職種連携（チーム医療）

(1) 過去・現在・未来

山川 智之（仁真会白鷺病院）

(2) 入院・外来・介護

山口 聡 他（厚済会横浜じんせい病院）

(3) 訪問診療

樋口千恵子 他（明洋会柴垣医院）

3. 透析医療における多職種連携－職種別の役割

(1) 看護師の役割

宮下 美子（ホスピグループ腎透析事業部・看護師）

(2) 臨床工学技士の役割

山下 芳久（埼玉医科大学保健医療学部臨床工学科・臨床工学技士）

(3) 薬剤師と多職種連携

中村 和彦（衆済会増子記念病院薬剤課・薬剤師）

(4) 理学療法士の役割

大原 佳孝 他（宝持会池田病院総合リハビリテーションセンター・理学療法士）

(5) フレイル・サルコペニアを有した高齢透析患者への栄養介入

－管理栄養士の役割

小川 晴久（東葛クリニック病院栄養部・管理栄養士）

(6) 地域医療における保健師の役割

石川 祥子（鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻地域包括看護学講座・保健師）

(7) 地域医療における医療ソーシャルワーカーの役割

宮原 和沙（徳島文理大学保健福祉学部・元 MSW）

(8) 臨床心理士・公認心理師の役割

中村菜々子（中央大学文学部）

(9) 腎臓病患者に対する訪問看護の役割

－患者が自分らしく生きるための支援

藤井 亜美 他（池田バスキュラーアクセス・透析・内科）

(10) 腎移植希望者に対するレシピエント移植コーディネーターの役割

山上 孝子 他（衆済会増子記念病院・レシピエント移植コーディネーター）

(11) 在宅腹膜透析患者を支えるための多職種連携 大川 明子 他（三重県立看護大学看護学部・看護師）